

住吉第一中 校長室だより いっちょゅう



1月号

R2

1. 31



発行者
中西利彦

今年をどんな年に？

令和はじめてのお正月を過ごした今年、皆さんはどんな年にしようと思い、計画を立てましたか。すでに一ヶ月が経とうとしています。が、計画通り進んでいるでしょうか。今年は、東京オリンピック・パラリンピックの年。将来振り返ったときに、必ず注目される記憶に残る年になることでしょう。始業式で話をしたように、今から10年が地球温暖化のターニングポイントになると言われています。1.5



「学ぼうとする姿勢、考えようとする姿勢、行動しようという気持ち」

度が目安で、平均気温が今から1.5度上回ると、雪崩を打ったような地球温暖化が進むと警告されています。生徒の皆さんが、100年の人生を楽しく過ごす最低限の条件は快適な環境です。自分たちの暮らしを自分たちで守るためには、皆さんそれぞれ課題意識を持つ。そして、判断力を養い、正しい行動をする。そのためには、中学校では、知識を蓄えることから始めましょう。学ぼうとしましょう。そして、その知識を使って、適切な判断を自分で下せるようにしましょう。そして、それに基づいた行動ができるようにしましょう。人の意見に流されず、人の行動に流されない、主体的な判断と行動ができる人に、自分を育て上げてください。しかし、大きな事をなすときは、人との協力が必要になります。



★私立高校に出願、そしてよい受験

同じ目標を持った人たちと、適切な意思疎通を図るためには、日頃から自分の考えを整理し、人に正しく伝え、人の意見をしっかりと聞ける人間になってほしいと思います。自分のことを大切に扱うと同時に、それ以上に他人のことを大切にできる人になってください。



3年生の多くは、24日(金)に私立の高校に出願し、いよいよラストスパートです。高校入試は、2月10日(月)11日(祝・火)です。持てる力を出し切れるよう、今から規則正しい生活を心がけ、風邪等ひかないよう注意し、万全の状態を受験に臨んでください。試験は朝から始まります。受験勉強も夜型から朝型にして、試験時間に脳の機能が十分発揮できるようにしておきましょう。ご家庭でも、食事と睡眠にご留意いただき、十分な体調で受験に臨めますよう願っています。



2年生 職場体験

2月18(火)、19日(水)の二日間、2年生は職場体験を実施します。「働く」を通して、将来

《職場体験にご協力いただきます事業所等》34 事業所

住吉郵便局、ささら屋住吉店、食品館アプロ玉出店、OSAKA METRO 岸里駅(玉出駅)、マクドナルド地下鉄玉出駅前店、餃子の王将玉出店、デイサービスセンターさざなみ(住之江区社会福祉協議会)、玉出西保育園、住之江粉浜西郵便局、ライフ加賀屋店、スギ薬局東加賀屋店、Lei hair、大阪市立粉浜幼稚園、縁起焼住吉大社店、ジョーシン南津守店、コノミヤ粉浜店、舞昆のこうはらかがや店、Tapir hair(タピールヘアー)、近商ストア住吉店、三菱UFJ銀行玉出支店、TSUTAYA 玉出店、玉出東保育園、(株)松岡製菓、よろしい草工房、ユニクロイオン堺鉄砲町店、ポムの樹 Jr.イオン堺鉄砲町店、イオンスタイル堺鉄砲町店、スポーツオーソリティイオン堺鉄砲町、NHK 大阪放送局、竹鶴油業株式会社玉出西 SS、ブルーム北加賀屋店、グルメ杵屋社会貢献の家、住之江消防署、パンデホテル大阪【順不同】

の職業について考える進路学習の一環です。実施する目的は、①自分の進路を決めるために、自分自身の個性・長所・短所や興味、関心についてじっくりと見つめる。②働くことの大切さや職業などについての正しい知識を学ぶ。③地域の人々と直接ふれあって、自分が地域社会の一員であることを自覚する。というものです。地域の事業所の皆さんにご協力いただき、今年も職場体験を実施する運びとなりました。保護者のみなさま、地域のみなさま、ご理解とご協力いただきますようお願いいたします。

昨年度の写真





阪神・淡路大震災から25年目

1995 (H7) 年1月17日午前5時46分、阪神淡路大

震災が起こりました。死者⁶⁴³⁴名、重傷者4万37

92名、全壊・全焼棟数10万棟以上の被害があり

ました。建物が崩壊し、その下敷きになったり、あ

ちここで火災が発生しました。水道管が破裂し、消

火用の水が出なかったり、道路が寸断されていて、

緊急車両が走れない状況でした。また、地震発生直

後に停電になりました。それまで当たり前のように

使っていたライフラインが一瞬で使えなくなりま

した。しばらくして、日本国内だけでなく、世界中

から被災地に、ボランティアの人々が集まってきま

した。しかし、直後は消防や救急などの公的な救助

(公助と言います)は1割程度でした。あとは、互

いに助け合い支え合い(共助と言います)しました。

震災後、落ちついてからは、非常食や水を避難用に

常備するようにな

りました。あれから

25年・・・どの

ように自分の命を

守るのか、家族で話

し合ってみてくだ

さい。

「災と訓練に終わ

りはない」



横倒しになった阪神高速道路



R1生徒アンケート(12月)

肯定的意見(%)

1	学校での毎日が楽しい	89.0
2	学校の決まりを守っている	96.4
3	あいさつができています	99.3
4	いじめ・暴力のない学校である	85.3
5	進路のことや困ったことがあれば相談できる先生がいる	86.7
6	学校行事には積極的に参加している	95.0
7	部活動に参加している	72.9
8	生徒会活動等には積極的に参加している	86.3
9	清掃活動は積極的に行っている	95.6
10	人権について学ぶ機会がある	94.0
11	授業がわかりやすい	87.7
12	学校の宿題をしている	90.3
13	予習・復習をしている	61.9
14	先生は授業の工夫をしている	90.3
15~17	習熟授業について(1.3年に質問)	省略
18	授業ではノートを丁寧に書いている	87.6
19	テストで間違えた問題を後で勉強している	74.4
20	朝食は毎日食べている	90.1
21	本を読むのが好きである	61.9
22	新聞をよく読む	12.9
23	塾に行っている	59.8
24	携帯電話・スマートフォンを持っている	90.1
25	家でよくパソコンを操作する	20.2
26	自分にはよいところがある	78.7
27	家の手伝いをする	74.9
28	将来の夢や目標をもっている	70.2

予習・復習をしている(生徒16.9%、保護者47.6%)や新聞を読む(生徒12.9%)の項目は、低い値を示していました。また、「授業がわかりやすい」という項目については、前期が91.7%だったが、後期は87.7%と減少しています。これらを参考に、今後よりよい学校づくりに努めてまいります。



チャレンジテスト(1月)

ご協力、ありがとうございました。



学校診断アンケート

非常持ち出し品目(例) 非常食(カロリー源、満腹感があり軽くて小さいもの)、飲料水、電池のランタン、懐中電灯、下着の替え、マッチやライター、予備の電池、救急セット、薬、ちり紙、缶切り、栓抜き、貴重品、雨具、手袋、メガネなど日常生活に欠かせないもの等



12月に行った学校診断のアンケート(生徒)では「あいさつができています」「学校の決まりを守っている」「人権について学ぶ機会がある」「学校行事には積極的に参加している」「清掃活動は積極的に行っている」「学校の宿題をしている」「携帯電話・スマートフォンを持っている」などの項目は、9割を上回る肯定的意見でした。ほとんどの項目で、7月の結果より肯定的意見が上昇していました。また、保護者の皆さんにご協力いただきました結果では、「学校は、いじめ・暴力を許さない学校づくりに取り組んでい

編集後記

◇昨年、本校でもSNSによるトラブルが発生し、イヤな思いをした人も少なからずいます。その携帯電話・スマホのゲームで香川県議会が「18歳未満の子どものインターネットゲームの利用時間を制限する条例(ネット・ゲーム依存症対策条例)」の制定を検討しています。例えば、インターネットゲームやコンピューターゲームの過剰な使用は、睡眠障害や引きこもりといった問題まで引き起こすなどが指摘され、依存症対策が必要だと考えられています。実際には、この条例案に賛否があり、今後どのようなになるかは不明です。ただ、依存症か否かは別としても、皆さんの中にも、ゲームを始めてしまうといつまでもやめられない。寝る時間が過ぎてもゲームをしてしまう。睡眠不足から学習に支障が出てきて、成績が下がった事など経験をした人がいるのではないのでしょうか。法律や条例ではなく、自分の将来をよく考え、自分の判断で行動しませんか。「知識を得て、考え、行動する」一年にしてほしいと思っています。